

令和5年5月16日

（宛先）亀岡市長

住所（所在地） 亀岡市安町野々神8番地
申請者 団体の名称 ○○○○会
代表者役職 代表
代表者氏名 明智 かめまる
（電話番号） 0771-25-5002

亀岡市支えあいまちづくり協働支援金交付申請書

令和5年度亀岡市支えあいまちづくり協働支援金の交付を受けたいので、亀岡市支えあいまちづくり協働支援金交付要綱第5条の規定に基づき、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

- 1 事業名 ○○○○
- 2 事業費総額 109,650 円
- 3 交付申請額 63,000 円
- 4 添付書類
(1) 団体概要書
(2) 事業計画書
(3) 収支予算書
(4) その他関係資料

事業計画書

1. 団体名	〇〇町活性化協議会	
2. 事業名	土で繋がる〇〇町プロジェクト	
3. 対象	対象となる地域や地域住民を記入してください。	
〇〇町住民、都市部住民		
4. 期間	実施期間を記入してください。 ※対象期間は最大で令和5年4月1日～令和6年3月31日までです。	
令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日		
5. 地域課題・事業目的	この事業でどのような地域課題の解決に取り組みたいですか。 現状や課題、事業の目的を記入してください。	
<p>課題 地域の高齢化が進み、農作物を作っていない農地が増え、景観の悪化や獣害が発生している。住民同士の交流や新住人の移住もなく地域の活気が薄れつつある。</p> <p>事業の目的（上記の課題をどのような解決結果に導きたいのか）</p> <p>農地を活用した事業を実施することで、地域住民の交流を促すとともに、地域資源に目を向けてもらうきっかけを作る。また、地域内住民の交流を深めることで、孤立の防止や防犯など地域力の向上を図るとともに都市部からも参加者を募ることで地域の魅力を発信し交流人口の増加や新規移住者の取り込みも目指す。</p>		
6. 事業内容	上記の課題を解決するために実施する事業の内容を具体的に記入してください。	
耕作されていない農地を活用し1種まき、2草刈り、3収穫のイベントを開催する。講師は農業に詳しい住民とし、地域で家庭菜園をしたいけど実践できていない人、都市部の農業に興味のある住民に参加を呼びかけ、地域内の住民同士、外部の人との交流の機会を創出する。		
●スケジュール		
実施時期	実施内容	場所・会場
R5.4 R5.4.30	役員、ボランティアによる農地の準備 種まき、植え付けの会	地域内畑とその周辺 //
R5.6 中旬	野菜のお世話、梅の収穫加工体験	//
R5.8 下旬	野菜の収穫祭	//
●情報発信方法（ウェブ、チラシ、ポスターなど）		
発信媒体	発信量	広報範囲（配布範囲、掲示場所等）
チラシ SNS (Facebook, Instagram)	100 月に1回程度	地域内住民 地域外の住民

7. 目標	この事業の実施が地域課題解決にどのようにつながるのか、また本事業で達成したい目標について、①②の2つの観点から具体的に記入してください。	
<p>事業実施に当たって下記の目標を書いてください。</p> <p>①実施目標数値（事業の回数や参加者数など）</p> <p>イベント3回 各参加者 住民10名 地域外参加者 5名 イベント以外の有志による畑作業3回 各回参加者 5名</p> <p>②事業による変化・成果目標</p> <p>耕作放棄地1箇所の活用、家庭菜園に取り組む住民の増加。 ○○町のファンになり定期的に訪れる参加者が出てくる。 交流のなかった住民同士が顔見知りになる。 事業に新規に協力してくれる住民を5名増やす</p>		
8. 連携・協力	他の団体や行政機関などとの連携・協力について、連携・協力先の名称と具体的な連携・協力内容を記入してください。 ※記入にあたっては、連携・協力先との十分な事前協議を行ってください。	
<p>○○町自治会に地元住民への声かけや当日の運営にご協力いただく。</p> <p>○○町営農組合に野菜生育についての相談・アドバイスをいただく。</p>		
9. ステップアップの内容	※活動2年目以降の団体は記入してください。 ① これまでの事業実施時の課題と成果、② 今回申請の事業はこれまでの事業と比べどう活動の充実をさせているのか、具体的に記入してください。	
<p>①これまでは定期的に農産物のマルシェを実施してきており、毎回盛況で好評をいただいているが、参加者同士が交流する場にはなっていなかった。②体験を盛り込んだイベントにすることにより、参加者同士がつながる機会を増やすとともに、地域内で耕せていない農地を活用することで、耕作放棄地の問題にも取り組む。</p>		
10. 次年度以降の展開	本支援金による支援終了後の事業展開について、資金の獲得や事業の継続展開をどのように行われる予定なのか、方法を具体的に記入してください。	
	実施内容	資金獲得方法(助成金・寄付金)
2年目	野菜に加えお米にも取り組む 農産物を使った手仕事体験の回数1回	支援金 参加費
3年目	野菜とお米の栽培体験 農産物を使った手仕事体験の回数3回	寄附金 前年収穫物の売り上げ 参加費
11. SDGsの該当番号	SDGs（持続可能な開発目標）は「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2030年までに達成すべき17のゴール（目標）と169のターゲット（具体的目標）から構成されています。今回実施される事業はどの目標の達成に貢献するものか、ご記入ください。	
番号	目標	
2 15	飢餓をゼロに 陸の豊かさを守ろう	

申請額に対して減額で交付決定となった場合も申請事業を実施します。
 ※内容が本様式に入りきらない場合は適宜追加し、事業内容が分かる参考資料があれば添付してください。

収支予算書

団体名 ○○○○

〔収入〕

項目	予算額(円)	内訳(数量・単価など)
支えあいまちづくり協働支援金	63,000	←対象経費合計金額×3/4(千円未満切り捨て) ※活用一年目は 対象経費×10/10(千円未満切り捨て)
自己資金 (会費・寄付・事業収入)	46,650	イベント参加費(@1,000円×10人×3回) 他事業売上金
その他補助金 ※活用1年目は不可		
その他		
合計額	109,650	※支出総額と同額になります。

〔支出〕

項目	予算額(円)	内訳(支出目的・単価・数量を書いてください。) ※内訳が書ききれない場合は「別紙」と記入し、 支出内容内訳書(様式)にご記入ください。	
対象経費	報償費	20,000	○○講座講師謝礼・○円×○回、
	旅費	3,000	○○講座講師交通費(○駅～○駅 ○円×2往復)
	消耗品費	30,000	別紙
	印刷製本費	20,000	イベント告知用チラシ ○円×○○枚 その他配布資料アンケートなど印刷 ○円×○○枚
	通信運搬費	800	参加者宛て礼状・通信郵送料 ○円×○○枚
	広告宣伝費	500	SNS有料広告費 ○○円
	保険料	2,000	イベント保険○円×○人×○回
	使用料及び賃借料	8,000	自治会使用料(○円×○回)
	手数料	350	代金支払い振り込み手数料
合計(A)	84,650		
対象外経費	飲食費	5,000	イベント昼食材料費
	人件費	20,000	イベントボランティア謝礼
	合計(B)	25,000	
総計(A+B)	109,650	※収入総額と同額となります	

※記入欄は適宜追加・削除してください。

支出内容内訳書

団体名 ○○○○

支出項目	消耗品費
------	------

※収支予算書の内訳が書ききれない項目についてはこの様式をお使いください。

※収支予算書の支出項目ごとに作成してください。

支出内容	支出目的	内訳		金額(円)
		単価(円)	数量(単位)	
用紙	参加者アンケート・他案内用	○○○○	1(締)	○○○○
名札	イベント用	○○	○○(個)	○○○○
軍手	イベント農作業用	○○	○○(個)	○○○○
封筒	イベント集金、通信郵送	○○	○(個)	○○○○
マジック	イベント記入用	○○	○(個)	○○○○
			()	
			()	
			()	
小計				○○○○

団体概要書

団体名	(ふりがな) ○○ちょうかつせいかさきょうぎかい ○○町活性化協議会	
代表者役職	代表	
代表者氏名	(ふりがな) あけち かめまる 明智 かめまる	
団体所在地	住所	〒 621-8501 亀岡市○○町野々神 8
	電話番号	(0771) 25 - 5002
	FAX 番号	(0771) 22 - 6372
	E-mail	syougai-gakusyu@city.kameoka.lg.jp
	WEB サイト	https://www.city.kameoka.kyoto.jp
設立（活動開始）年月日	令和 3 年 5 月	
会員数（構成員数）	30 人（うち亀岡市民 25 人） ※5 人以上の構成員があり、かつ構成員の 5 割以上が亀岡市民であることが申請要件です。	
担当者連絡先	氏名	(ふりがな) あけち みつひで 明智 光秀
	住所 (文書送付先)	〒 団体所在地に同じ
	電話番号	() -
	携帯電話	(000) 0000 - 0000
	FAX 番号	() -
	E-mail	@

<p>団体の活動目的</p>	<p>※団体の活動目的を記入してください。</p> <p>住民が減少し、徐々に活気が失われつつある地域を未来へつなぐために、地域資源を活かし住民同士の交流や地域外との交流を持つことで、持続可能な地域づくりをする。</p>
<p>団体の事業内容</p>	<p>※団体の事業内容を記入してください。</p> <p>農産品マルシェの開催。</p> <p>季節イベントの開催。</p> <p>地域の情報発信。</p>
<p>団体の事業実績</p>	<p>※補助金や助成金等を受けての事業実績や行政機関等からの受託実績、表彰実績などがあれば記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和〇年〇月から月に一回マルシェの開催。 ・令和〇年 〇〇基金補助金を活用し夏祭りの開催。 ・令和〇年 農マルシェの活動が〇〇財団 「草の根まちづくり賞」奨励賞受賞

※団体のパンフレットやWEBサイトがあれば添付してください。

役員名簿

団体名	〇〇町活性化協議会	
役職	氏名	住所（町名まで）
代表	明智 かめまる	〇〇町
副代表	明智 光秀	〇〇町
副代表	〇〇 〇〇	〇〇町
会計	〇〇 〇〇	京都市西京区
会計	〇〇 〇〇	〇〇町

※欄が不足する場合は、適宜追加してください。

※提出頂く名簿が会則等で定める役職と合致していることをご確認ください。

事前着手届

ご提出日

令和〇年〇〇月〇〇日

(宛先) 亀岡市長

別記第1号様式
と一致

住所（所在地）	亀岡市〇〇町野々神8
団体の名称	〇〇町活性化協議会
代表者役職	代表
代表者氏名	明智 かめまる

令和〇年〇〇月〇〇日付けで申請の亀岡市支えあいまちづくり協働支援金に係る事業について、交付決定前に着手しますので、届け出ます。

なお、本件について交付決定がなされなかった場合においても、異議は申し立てません。

1 事前着手の理由

円滑な事業実施に向けて打合せや準備等を行う必要があるため
また、交付決定前を含む1年間を通した事業を計画しているため

2 着手（予定）年月日 令和〇〇年〇〇月〇〇日

着手日以前の支払いは
交付対象外となります

※本様式は、交付決定前に事前着手する場合にご提出いただく必要があるものです。

着手年月日（4月1日以降の日付）以前に支出された経費については、支援金の交付対象外となりますので、御注意ください。